



メンテナンスとアップグレードの手順

この付録では、シャーシカバー、電源モジュール、および CompactFlash の取り付けと付け直しまたは交換の方法について説明します。この付録では、次のトピックについて取り上げます。

- シャーシカバーの取り外しと付け直し (P.B-2)
- 静電気防止対策を施した環境での作業 (P.B-4)
- 電源モジュールの取り外しと交換 (P.B-5)
- DC モデルの取り付け (P.B-8)
- CompactFlash の取り外しと付け直しまたは交換 (P.B-11)

■ シャーシカバーの取り外しと付け直し

シャーシカバーの取り外しと付け直し

この項では、適応型セキュリティ アプライアンスに対するシャーシカバーの取り外しと付け直しの方法について説明します。この項では、次のトピックについて取り上げます。

- シャーシカバーの取り外し (P.B-2)
- シャーシカバーの付け直し (P.B-3)

シャーシカバーの取り外し

シャーシカバーを取り外すには、次の手順に従います。



(注)

シャーシカバーを取り外しても、シスコの保証に影響はありません。適応型セキュリティ アプライアンスのアップグレードに、特殊な工具は不要です。また、アップグレードによって高周波が漏れることもありません。

ステップ 1 『Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco ASA 5500 Series』を参照します。

ステップ 2 適応型セキュリティ アプライアンスの電源を切ります。アップグレードが完了した後で、シャーシの電源を安全に投入することができます。

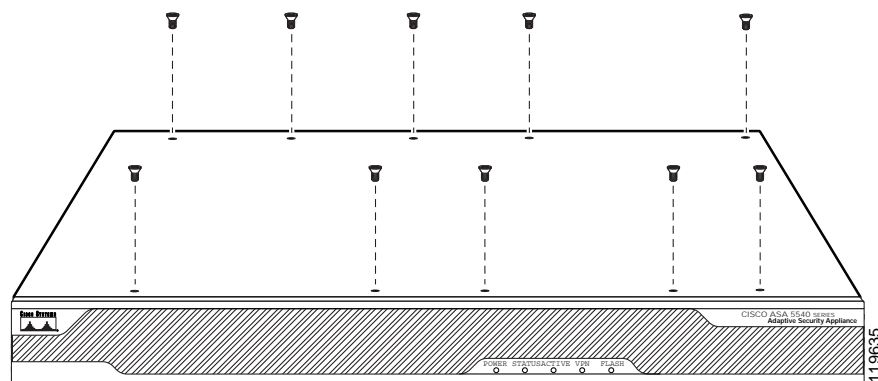


警告

オン/オフ スイッチのあるシステムを扱う際は、事前に電源をオフにして、電源コードを外しておいてください。ステートメント 1

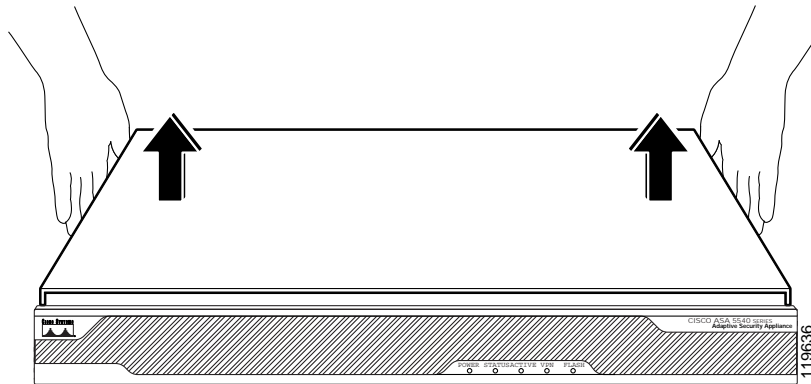
ステップ 3 シャーシの上部からネジを外します (図 B-1)。

図 B-1 上部パネルのネジの取り外し



ステップ 4 上部パネルを引き上げます (図 B-2)。パネルを安全な場所に置きます。

図 B-2 シャーシ カバーの取り外し



シャーシ カバーの付け直し



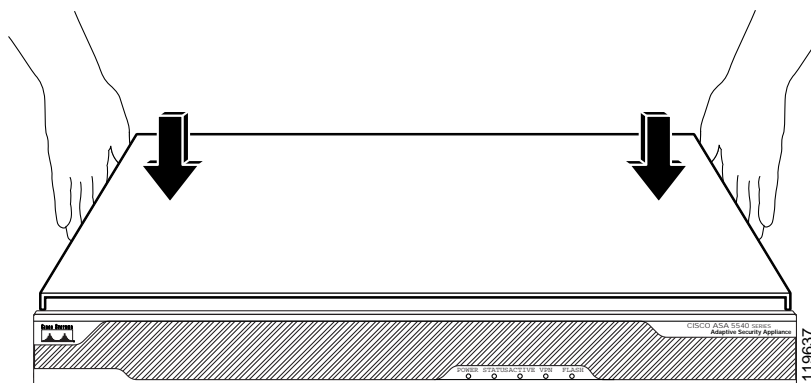
注意

シャーシ カバーを外したままで適応型セキュリティ アプライアンスを操作しないでください。シャーシ カバーの役割は、内蔵部品のプロテクション、電気ショートの防止、および電子部品を冷却する空気を適切に循環させることです。

シャーシ カバーを付け直すには、次の手順に従います。

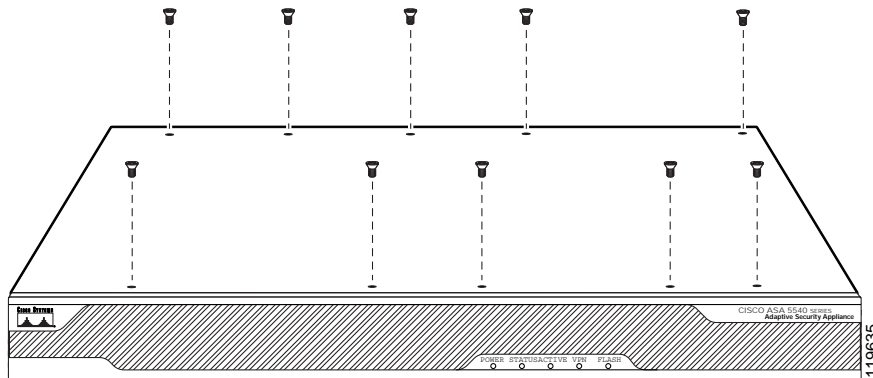
- ステップ 1** シャーシを安定した平坦な場所に置いて、前面パネルを手前にします。
- ステップ 2** 上部パネルの後部にあるつまみがシャーシの底部にはまるように位置を調整します。
- ステップ 3** 上部パネルの前面を押し下げてシャーシにかぶせます (図 B-3 を参照してください)。

図 B-3 シャーシ カバーの付け直し



ステップ 4 先ほど外したネジで上部パネルを固定します（[図 B-4](#) を参照してください）。

図 B-4 ネジの付け直し



ステップ 5 ラックにシャーシを戻します。

ステップ 6 ネットワーク インターフェイス ケーブルを接続し直します。

静電気防止対策を施した環境での作業

静電放電（ESD）によって、装置が損傷を受けたり、電気回路に障害が発生することがあります。静電放電は、電子部品の取り扱いが不適切な場合に生じ、障害あるいは断続的障害を引き起こします。部品の取り外しまたは交換を行うときは、常に静電気防止手順に従います。シャーシが電氣的に接地されていることを確認してください。静電気防止用リストストラップを皮膚に密着するように着用してください。クリップをシャーシフレームの塗装されていない表面に止めて、不要な静電気がアースに流れるようにします。静電放電による損傷とショックを防止するには、リストストラップとコードを適切に作用させる必要があります。リストストラップがない場合は、シャーシの金属部分に触れて、身体を接地してください。

電源モジュールの取り外しと交換

この項では、電源モジュールの取り外しと交換の方法について説明します。次のトピックについて取り上げます。

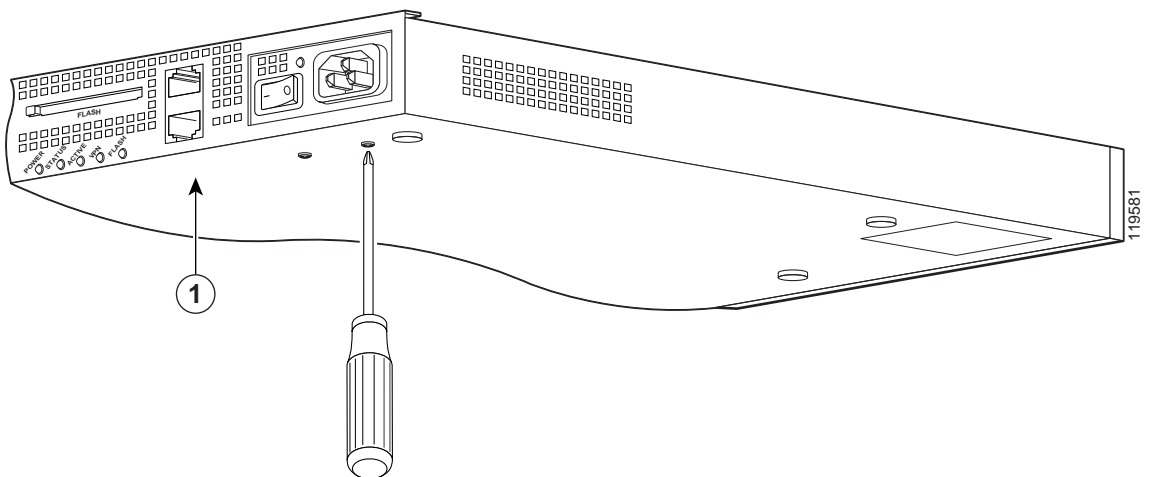
- AC 電源モジュールの取り外し (P.B-5)
- AC 電源モジュールの交換 (P.B-7)

AC 電源モジュールの取り外し

AC 電源モジュールを取り外すには、次の手順に従います。

- ステップ 1** 適応型セキュリティアプライアンスの電源を切ります。
- ステップ 2** 電源コードと他のすべてのケーブルをシャーシから取り外します。
- ステップ 3** ラックマウントの場合は、ラックからシャーシを取り外します。詳細については、[P.2-5](#) の「シャーシのラックマウント」を参照してください。
- ステップ 4** シャーシカバーを取り外します。詳細については、[P.B-2](#) の「シャーシカバーの取り外しと付け直し」を参照してください。
- ステップ 5** 静電気が制御されている環境にシャーシを置きます。詳細については、[P.B-4](#) の「静電気防止対策を施した環境での作業」を参照してください。
- ステップ 6** シャーシの背面側を持ち上げて、シャーシに電源モジュールを固定しているネジを両方外します (図 B-5 を参照してください)。

図 B-5 電源モジュールのネジの取り外し



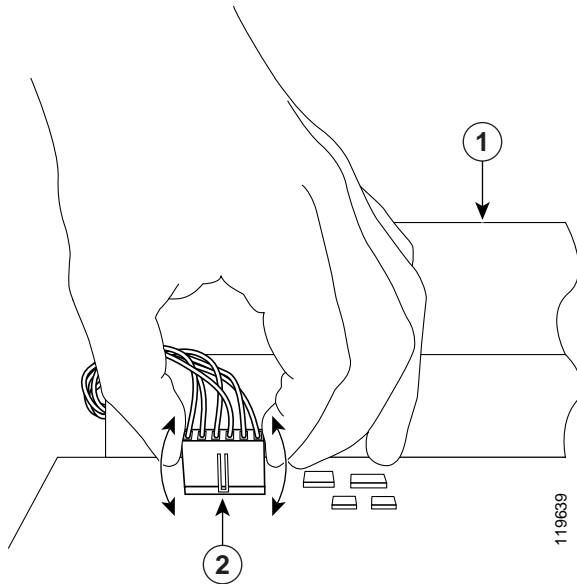
1 シャーシの底面

- ステップ 7** システム ボードで電源コネクタの所在を確認します。

電源モジュールの取り外しと交換

ステップ 8 プラグのラッチを外し、電源コネクタの両側をつかんで、コネクタを左右に揺らしながら引き上げます。電源コネクタをシステムボードから外します (図 B-6 を参照してください)。

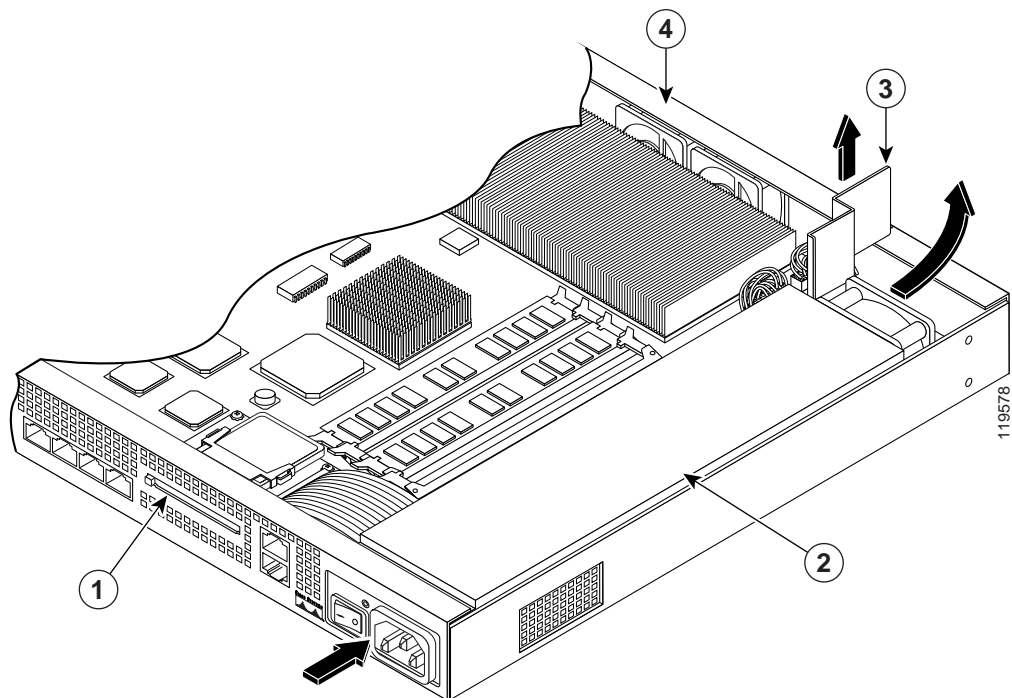
図 B-6 電源コネクタの取り外し



1	AC 電源モジュール	2	電源コネクタ
---	------------	---	--------

ステップ 9 電源モジュールの固定金具を引き上げて外します (図 B-7 を参照してください)。

図 B-7 電源モジュールの取り外し



1	背面パネル	3	電源モジュールの固定金具
2	電源モジュール	4	前面パネル

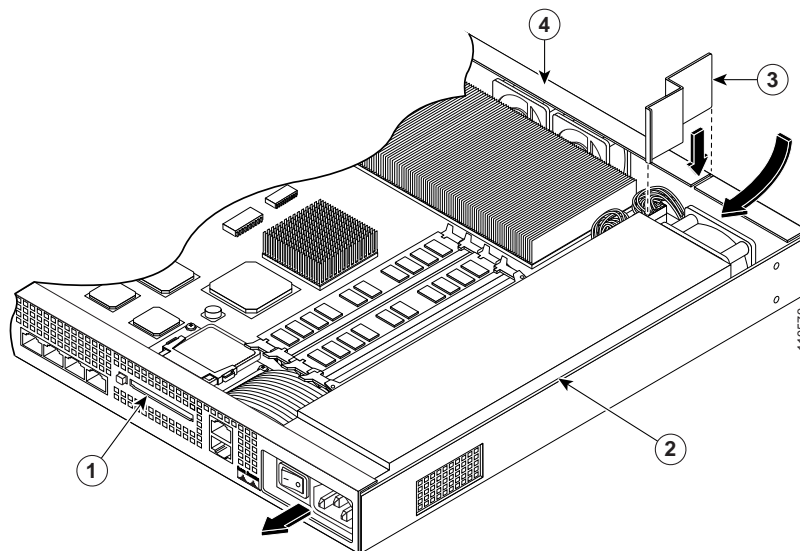
ステップ 10 シャーシの背面から電源モジュールを前方に押し出し、その後持ち上げて外します。

AC 電源モジュールの交換

AC 電源モジュールを交換するには、次の手順に従います。

- ステップ 1** 新しい電源モジュールを差し込んで、適応型セキュリティ アプライアンスの背面方向にスライドさせます。
- ステップ 2** 適応型セキュリティ アプライアンスの背面側を持ち上げて、両方のネジを再度取り付けます。
- ステップ 3** 電源モジュールの固定金具を差し込み、正しく収まるまで押し込みます (図 B-8 を参照してください)。

図 B-8 電源モジュールの固定金具の付け直しと AC 電源モジュールの交換



1	背面パネル	3	電源モジュールの固定金具
2	電源モジュール	4	前面パネル

- ステップ 4** 電源コネクタをシステム ボードに接続します。
- ステップ 5** 適応型セキュリティ アプライアンスのカバーを付け直します。詳細については、P.B-3 の「シャーシカバーの付け直し」を参照してください。
- ステップ 6** ネットワーク インターフェイス ケーブルを接続し直します。

DC モデルの取り付け



警告

手順を実行する前に、DC 回路に電気が流れていないことを確認してください。すべての電源を確実に切断するには、パネル ボード上で DC 回路に対応している回路ブレーカーを確認して、回路ブレーカーを OFF の位置に切り替え、回路ブレーカーのスイッチ ハンドルを OFF の位置のままテープで固定します。ステートメント 7



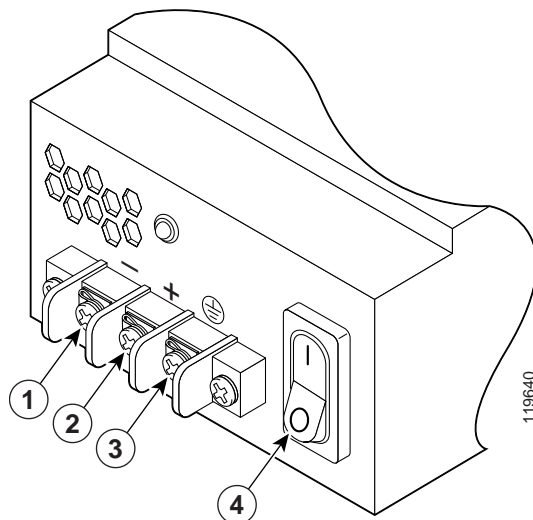
(注)

DC 戻り接続は、システム フレームとシャーシ (DC-I) から絶縁したままにする必要があります。この機器は、屋内配線への接続にしか適していません。

DC 電源モジュールを取り付けるには、次の手順に従います。

- ステップ 1** 『Regulatory Compliance and Safety Information for the Cisco ASA 5500 Series』を参照します。
- ステップ 2** DC 入力線を、15 アンペア以上の供給能力のある DC 電源で終端させます。建物の電源が 48 VDC の場合、15 アンペアの回路ブレーカーが必要です。建物の配線では、すぐに手が届く位置に切断機構を組み込む必要があります。
- ステップ 3** DC 入力端子ボックスの所在を確認します (図 B-9 を参照してください)。

図 B-9 DC 入力端子ボックス



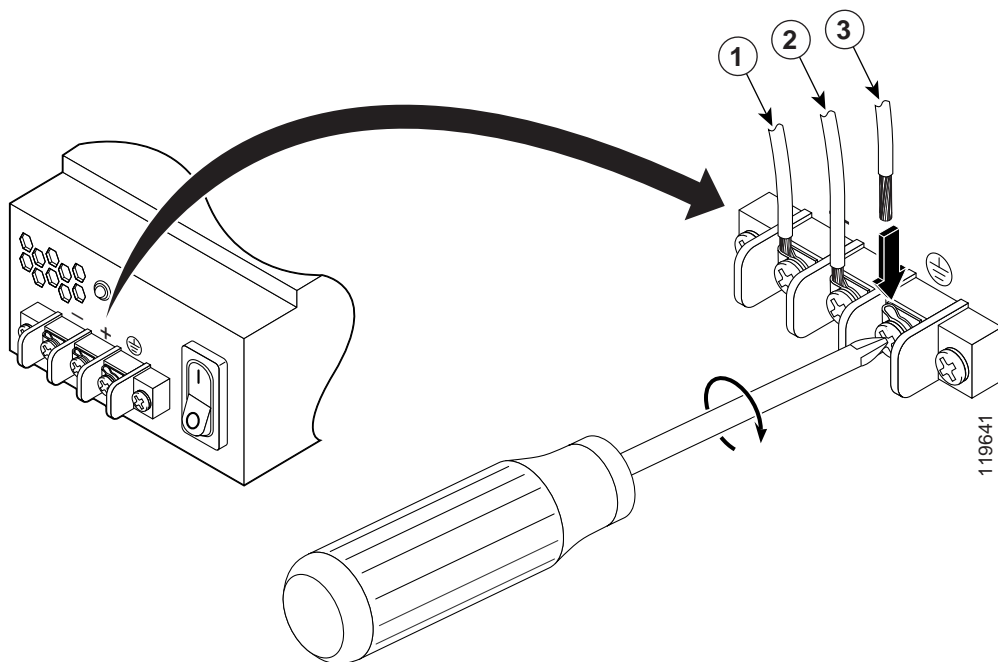
1	マイナス	3	アース
2	プラス	4	オン/オフ スイッチ

- ステップ 4** 適応型セキュリティ アプライアンスの電源を切ります。DC 回路に電気が流れていないことを確認してください。すべての電源を確実に切断するには、パネル ボード上で DC 回路に対応している回路ブレーカーを確認して、回路ブレーカーを OFF の位置に切り替え、回路ブレーカーのスイッチ ハンドルを OFF の位置のままテープで固定します。
- ステップ 5** DC 電源モジュールのプラスチック シールドを取り外します。
- ステップ 6** 適応型セキュリティ アプライアンスのシャーシ側面には、アース ラグを取り付けるための穴が 2 つ付いており、これを使用して、2 つ穴のアース ラグを適応型セキュリティ アプライアンスに接続できます。8-32 ネジを使用して、標準の銅軸アース ラグをそのアース ホールに留めます。適応型セキュリティ アプライアンスには、2 つ穴の中心間の間隔が 0.56 インチ (約 1.4 cm) のアース ラグが必要です。アース ラグは、適応型セキュリティ アプライアンスの付属品に含まれていません。
- ステップ 7** ワイヤ先端の被膜をはがし、適応型セキュリティ アプライアンスの電源接続端子に差し込みます。
- ステップ 8** アース線をアース用コネクタに差し込み、コネクタのネジを締めます。図 B-10 を参照して、アース線と同様に、マイナス線とプラス線も接続します。



(注) このシステムへの DC 戻り接続は、システム フレームとシャーシから絶縁したままにする必要があります。

図 B-10 DC 入力電源モジュールの接続



1	マイナス	3	アース
2	プラス		

- ステップ 9** DC 電源モジュールを接続した後で、回路ブレーカーのスイッチ ハンドルに貼ったテープをはがし、回路ブレーカーのハンドルを ON の位置に切り替えて通電状態にします。

■ DC モデルの取り付け

ステップ 10 P.B-8 の「DC モデルの取り付け」の手順に従って、残りのインターフェイス ボードを取り付けます。

ステップ 11 DC 電源モジュールのプラスチック シールドを付け直します。

ステップ 12 シャーシ背面の電源スイッチで、適応型セキュリティ アプライアンスの電源をオンにします。



(注)

適応型セキュリティ アプライアンスの DC 電源を投入し直す場合は、適応型セキュリティ アプライアンスの電源をオフにした後、5 秒以上待ってから電源を再投入してください。

CompactFlash の取り外しと付け直しまたは交換

適応型セキュリティ アプライアンスには、システム CompactFlash (内部) とユーザ CompactFlash (外部) という 2 つのタイプの CompactFlash があります。この項では、次のトピックについて取り上げます。

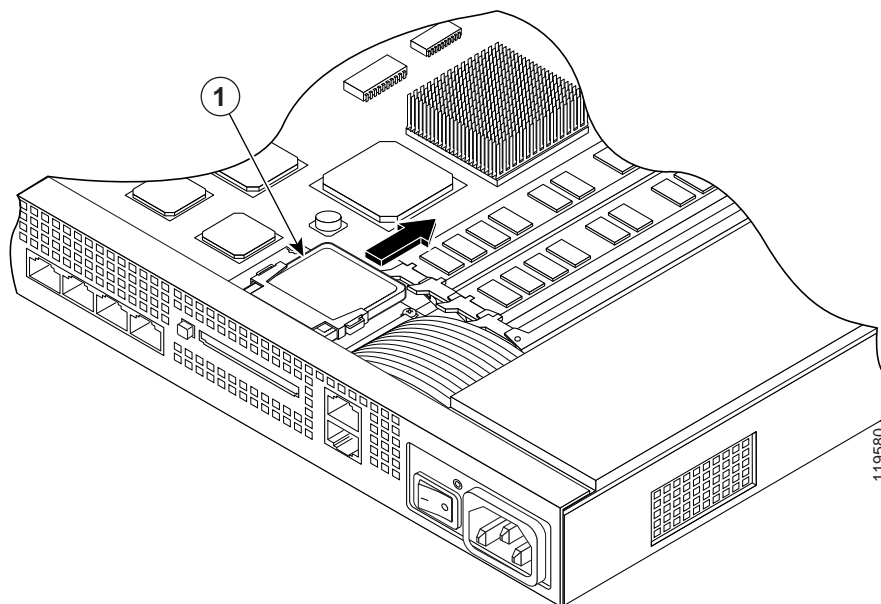
- システム CompactFlash の取り外し (P.B-11)
- システム CompactFlash の交換 (P.B-13)
- ユーザ CompactFlash の取り外し (P.B-14)
- ユーザ CompactFlash の付け直し (P.B-15)

システム CompactFlash の取り外し

システム CompactFlash を取り外すには、次の手順に従います。

-
- ステップ 1** 適応型セキュリティ アプライアンスの電源を切ります。
 - ステップ 2** 電源コードと他のケーブルを適応型セキュリティ アプライアンスから取り外します。
 - ステップ 3** ラックマウントの場合は、ラックから適応型セキュリティ アプライアンスを取り外します。
 - ステップ 4** 静電気が制御されている環境に適応型セキュリティ アプライアンスを置きます。詳細については、[P.B-4 の「静電気防止対策を施した環境での作業」](#)を参照してください。
 - ステップ 5** 適応型セキュリティ アプライアンスのカバーを取り外します。手順については、[P.B-2 の「シャーシカバーの取り外し」](#)を参照してください。
 - ステップ 6** CompactFlash をコネクタから慎重にスライドさせて外します ([図 B-11](#) を参照してください)。CompactFlash には下部エッジにリップがあり、それを使用して CompactFlash をつかむことができます。リップを使用しない場合は、親指または他の指を CompactFlash に押し付けてスライドさせ、コネクタから外します。

図 B-11 システム CompactFlash の取り外し



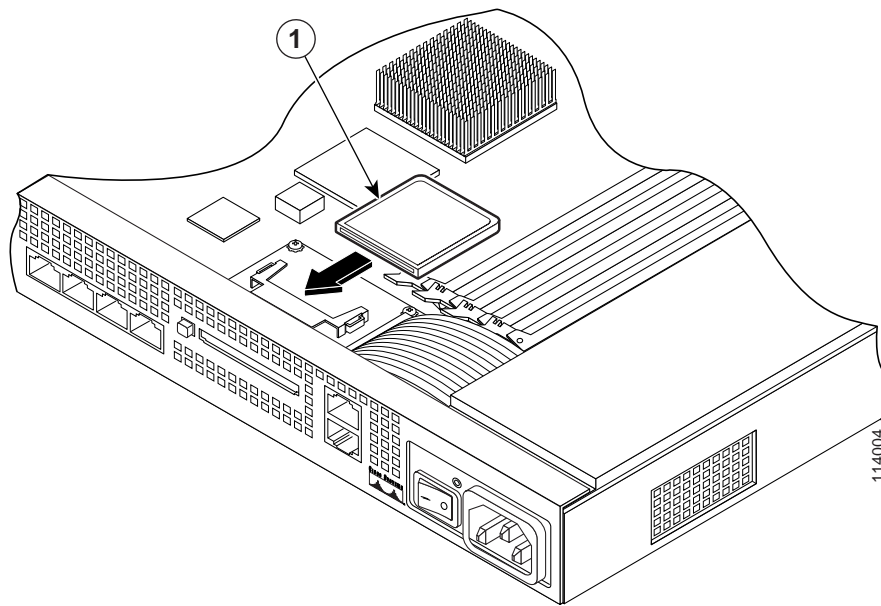
1	システム CompactFlash
---	-------------------

システム CompactFlash の交換

システム CompactFlash を交換するには、次の手順に従います。

- ステップ 1** 新しいシステム CompactFlash をライザー カードのコネクタと位置合わせします。
- ステップ 2** システム CompactFlash を、コネクタに完全に収まるまで内側に押し込みます (図 B-12 を参照してください)。

図 B-12 システム CompactFlash の交換



1	システム CompactFlash
---	-------------------

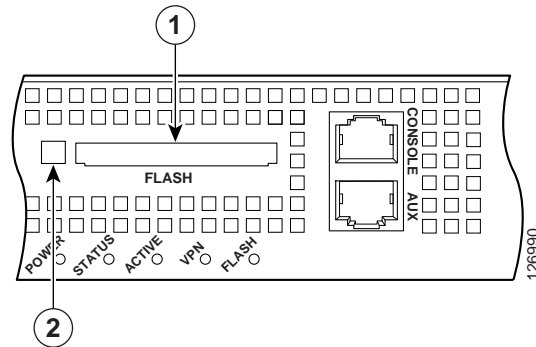
- ステップ 3** 適応型セキュリティ アプライアンスのカバーを付け直します。手順については、P.B-3 の「シャーシカバーの付け直し」を参照してください。
- ステップ 4** ネットワーク インターフェイス ケーブルを接続し直します。

ユーザ CompactFlash の取り外し

ユーザ CompactFlash を取り外すには、次の手順に従います。

-
- ステップ 1** シャーシの背面パネルのロットでユーザ CompactFlash の所在を確認します。
- ステップ 2** リリース ボタンを押して、カードを出します (図 B-13 を参照してください)。

図 B-13 ユーザ CompactFlash のロットのリリース ボタン



1	ユーザ CompactFlash のロット	2	リリース ボタン
----------	-----------------------	----------	----------

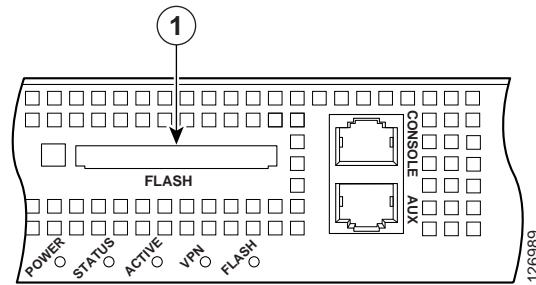
- ステップ 3** スロットから慎重にカードを引き抜きます。
- ステップ 4** 取り出したユーザ CompactFlash を、静電防止された場所か静電シールドバッグに置きます。
-

ユーザ CompactFlash の付け直し

ユーザ CompactFlash を付け直すには、次の手順に従います。

- ステップ 1** シャーシの背面パネルでユーザ CompactFlash のスロットの所在を確認します。図 B-14 を参照してください。

図 B-14 ユーザ CompactFlash のスロット



- 1** ユーザ CompactFlash のスロット

- ステップ 2** ラベルを上に向けて、ユーザ CompactFlash のコネクタ側の端を、カードがコネクタに収まるまでスロットに差し込むと、リリース ボタンが押し出されます。



- (注)** ユーザ CompactFlash は、誤って差し込みできないように、ピンが配置されています。

■ CompactFlash の取り外しと付け直しまたは交換